

Cef



語呂合わせ薬理学 抗菌薬編



アミノグリコシド系・クロラム フェニコール

※対象レベル
医学部3年生：薬理習いたてレベル
加工元画像：Microsoft officeクリップアート, wikipedia



作・神戸大 塚田



アミノグリコシド系

◆代表薬

ゲンタマイシン

トブラマイシン

ストレプトマイシン

◆代表的な適応

【ゲンタマイシン】

Gram陰性桿菌

【ストレプトマイシン】

結核

◆有名な副作用

耳毒性

腎障害

【解説】

アミノグリコシド系は、耐性菌が少なくよく効くが、**副作用が強い**ことで有名です。

重要な副作用に**腎毒性、耳毒性**があります。耳毒性は、正確に言うと**第8脳神経障害**。8番目の脳神経を覚えていますか？内耳神経（前庭蝸牛神経）でしたね。

内耳神経は前庭神経と蝸牛神経に別れ、聴覚と平衡感覚を司ります。そんなわけで、ここに障害が起こると**聴力障害と平衡感覚障害**（めまい、ふらつき等）が起こります。

そんなわけで使いたがらない人も多いと思うのですが、アミノグリコシド系にはうれしい特徴もあります。

βラクタム系と相乗効果があり、併用することで殺菌性を高めたりできます。

また、**Post Antibiotic effect**というのもあり、薬が切れたあとでもしばらく細菌の増殖を抑えることができます。

グラム陰性桿菌の重症感染症や、レンサ球菌、腸球菌による心内膜炎の治療などに強いです。レンサ球菌や腸球菌って陽性球菌やん！って思うかもしれないけど、βラクタム系との併用狙いです。

ゲンタマイシンなどはグラム陰性菌に強いですが、**ストレプトマイシンは結核**に強いです。副作用は同じく腎毒性、耳毒性。



アミノグリコシド系

◆覚え方

ミミのグリコシド

ミ ← 耳毒性
ミ
の
グ
リ
コ
シ
ド

【解説】

アミノグリコシドはミミのグリコシドと発音してしまいました。そうすれば副作用を忘れることはありません。

この語呂合わせ薬理学シリーズにはこういうノリの覚え方が結構出てくるよ！

腎毒性は耳毒性とセットにして、「ジンドクセイ、ジドクセイ」とリズムよく覚えよう。



アミノグリコシド系

◆覚え方

ストーリーカー源太

網タイツとブラ

盗む

アミノ
グリコシド系

アミカシン

トブラマイシン

網
タ
イ
ツ
と
ブ
ラ

ス ← ストレプト
マイシン

カ ← カナマイシン

源 ← ゲンタ
マイシン
太

盗
む

【解説】

源太は古風な名前の割に変態であった。

アミノグリコシド系は名前が覚えにくい！というわけでゴロにしてみました。多すぎて覚えられないならゲンタマイシンとストレプトマイシンだけ覚えよう。あとトブラマイシンあたり覚えときゃいいんじゃないかな？

神戸大の過去問ではアミノグリコシド系を3つかけて問題がでてました。そこでこのゴロ！

クロラムフェニコール

◆代表薬

クロラムフェニコール

◆代表的な適応

チフス

◆有名な副作用

再生不良性貧血
新生児Gray症候群

【解説】

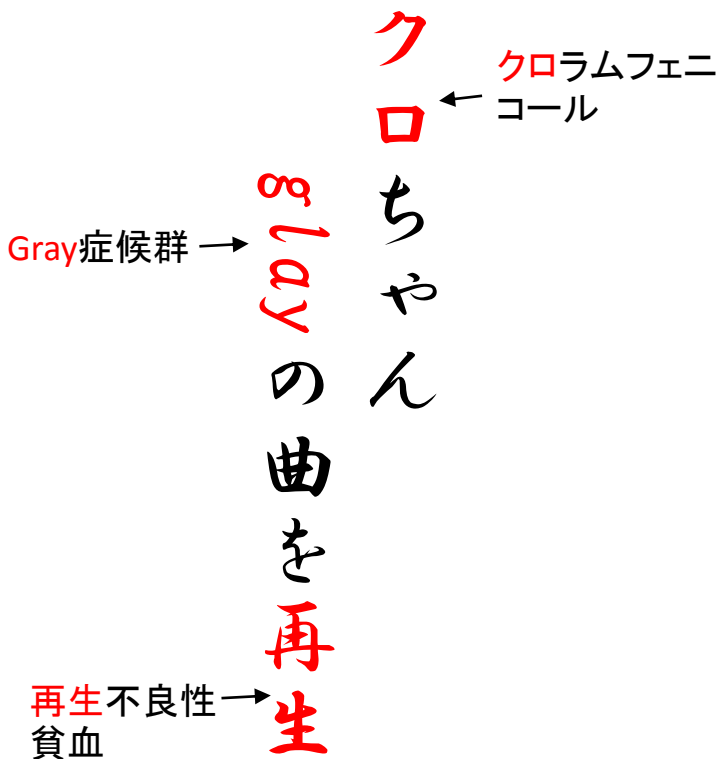
クロラムフェニコールは、副作用のためあまり使いませんが・・・

再生不良性貧血:ただの貧血じゃない。再生不良性、つまり**治らない**。普通の貧血みたいに鉄分とか補給しても無駄です。血液を作る工場、つまり**骨髄がカスカス**になって血球を作れなくなってます。そうするとどうなるか？赤血球がない→酸素欠乏、白血球がない→免疫力低下、血小板がない→出血という具合です。80%が原因不明、根本的な治療は骨髄移植くらいの特定疾患です。

新生児Gray症候群:

クロラムフェニコール

◆覚え方



【解説】

glayはいい。Howeverなど珠玉の名曲たち
ジェネレーションギャップ！？知らんがな。